

【三月の言葉（令和三年）】

人生の宿題は

終わりましたか？

「人間は何のために生きるの？」

もし、子どもから唐突に答えを求められたら、この問いにどのようなお答えになるでしょうか？

「何のために生まれたのか」「何のために生きるのか」

一人一人に与えられた大切な宿題なのですが、どこかに置き去りになってはいないでしょうか。しかも、この宿題には制限時間があり、カウントダウンが進んでいます。タイムリミットは刻一刻と迫っているのです。答えを求めない人生は、着陸地点を考えずに離陸した飛行機と同じです。そのことを忘れて享楽きょうらくや雑事にばかり時間を費やしていたのでは、納得した最期を迎えることはできないのではないのでしょうか。

私たちは、残念ながら死からは絶対に逃れられません。

一生懸命築いてきた学歴も地位も財産も家族も、死の問題解決の前では無力です。

さあ、幸せな結末に向けて、もう宿題は終わりましたか？